山道整備事業

◆事業の目的・背景

近年春宮を起点に、「伏見屋邸」や「慈雲禅寺」などの史跡や観光スポットを歩いて巡る観光客が増えている。春宮境内脇を通り旧中山道へ繋がる山道は、この史跡めぐりの導線として多くの観光客が利用している。また、子どもたちの通学や近隣住民の従来にも利用されている。

現在、過去に整備された木製の手摺りが腐食等によって危険な状態となっているため、訪れた方により良い景観の中を安全に楽しくまち歩きしてもらうため、改修・整備を実施する。



◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
令和4年	・既設の木製手摺りの撤去、処分を行い、擬木の手摺りを設置	979,023円
	・崩壊箇所に土留め板の設置、ウッドチップ敷き均し	

◆事業成果

- 整備を行ったことで、子どもからお年寄りまで安全に散策、通行できるようになった。
- 手摺りを擬木に変えたことにより腐食することなく、維持管理が安易になった。

◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

• 通行した方々から、「手摺りを下まで延長してほしい」「階段も腐らない擬木で綺麗にして ほしい」等の要望があった。